

## 6. 事業報告

平成20年度

### 事業活動状況報告 (概要)

**平成21年度においても、会員各位の協力を得て、各事業運営の活性化を図るとともに、業界の基盤強化・拡充を図り、業界の発展に貢献してまいります。**

**是非、皆様方のご加入を得て、共に「競争と協調」の理念のもと、共存共栄の道を歩んでまいりましょう！！**

## ☆国の施策に基づく事業

経済産業省の産業機械行政及びその他の関係行政に積極的に対応して、施策の周知と利用の促進をはかり、業界の近代化、高度化を進め、企業の経営基盤の強化に努めた。

### 1. 中小企業優遇税制の利用促進

- 1) 中小企業投資促進税制
- 2) その他の中小企業優遇税制

＊これらの施策については、平成20年度版  
中小企業施策利用ガイドブックを配布し、  
周知と利用促進を図った。



### 2. その他関連施策等の情報提供

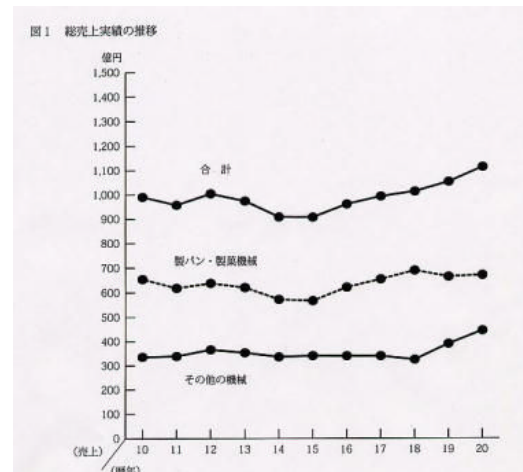
関係施策に関する情報資料を配布し、周知と利用促進に努めた。

- 1) 特許関係料金、商標関係料金の引き下げ 〔特許庁〕
- 2) 平成20年度版 中小企業リーフレット 〔中小企業庁〕
  - ・モノ作り中小企業を支援します
  - ・人材確保・育成を支援します
  - ・小規模事業者を支援します
  - ・技術開発・IT化を支援します
  - ・ベンチャーの芽を育てます
  - ・金融支援策のご案内
  - ・中小商業者を支援します
  - ・知的財産の活用を支援します
  - ・中小企業の再生を支援します
  - ・国際化を支援します
  - ・下請適正取引を支援します
  - ・中小企業の相談に応じます
  - ・地域の産業を支援します
- 3) 業務用LPガス保安ガイド 〔LPガス安全委員会・経済産業省〕
- 4) 特許法等関係手数料令の一部を改正する政令 〔特許庁〕
- 5) パートタイム労働法が変わりました～平成20年4月1日～ 〔厚生労働省〕
- 6) 器具及び容器包装のカドミウム及び鉛に係る規格の改正 〔厚生労働省〕
- 7) 中小企業を応援します！（2008年9月） 〔中小企業庁〕
- 8) 平成20年度調査票提出促進運動に関する広報の依頼について 〔経済産業省〕
- 9) 中小企業事業承継ハンドブック 〔経済産業省〕
- 10) 消費生活用製品等による事故等に関する情報提供の要請について 〔経済産業省〕
- 11) 平成20年緊急経済対策に係る雇用調整助成金制度の見直し 〔厚生労働省〕
- 12) 大阪ガス㈱の「業務用換気警報機（CO警報機）」の無償貸出と当省の対応について 〔原子力安全・保安院〕
- 13) 省エネ法が変わります～平成21年4月から準備が必要です～ 〔資源エネルギー庁〕

## ☆調査情報事業

### 1. 売上高・輸出入高調査の実施

毎年、会員企業を対象に、売上・輸出入高、資本金、従業員数等の企業構造についての実態調査を行い、これに各種統計資料を加えて報告書にまとめ、経営参考資料として 会員に配布した。



### 2. 労務事情実態調査の実施

会員企業を対象に、雇用条件、雇用環境など最新の労務事情を正確に把握し適正な労務対策を樹立するため、業界の労働事情の実態調査を実施し、これを統計的にまとめ、閲覧に供した。

### 3. アフターサービス料金実態調査の実施

会員企業を対象に、業界におけるアフターサービス料金の体系や修理費、出張費、宿泊費等の項目毎の料金に関する実態を調査し、これを体系的にまとめて、経営参考資料として会員に配布した。

### 4. 特許・実用新案情報の発行

発明協会から発行される「特許・実用新案の公開・公告」から関係のある分類項目をを収録して、「食料品加工機械の特許・実用新案情報」として、毎月1回Eメールにて会員に配信した。

### 5. 各種資料と情報の収集・配布

業界関連資料や経済・産業統計等の資料を収集し、経営参考資料として随時配布した。

- ・ 食品関連事業者のための容器リサイクル法
- ・ 技術戦略マップ2008
- ・ 下請適正取引のためのガイドライン
- ・ 平成20年度版中小企業経営革新法～経営サポート；今すぐやる経営革新
- ・ 平成20年度版中小企業リーフレット～資金繰りを応援します
- ・ 平成20年版中小企業の賃金事情
- ・ 中小企業緊急雇用安定助成金のご案内
- ・ 平成20年度中小企業実態基本調査速報（要旨） 他

## ☆教育研修事業

### 1. 新春講演会の開催

賀詞交歓会の開催にあわせ、ユーザー業界・関連業界を交えた講演会を毎年実施。

- ・期 日 平成21年1月13日（火）
- ・会 場 KKRホテル東京・孔雀の間
- ・演 題 2009年の意味～世界潮流と日本
- ・講 師 寺 島 実 郎 氏  
(株)三井総合研究所・所長、  
(財)日本総合研究所・会長
- ・出 席 234名

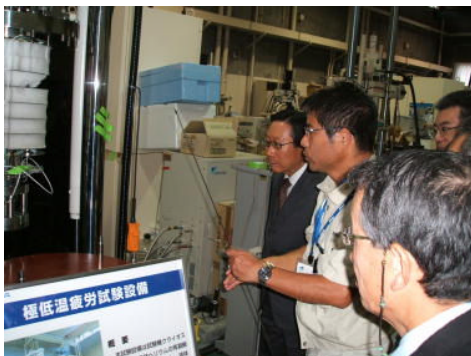


### 2. 研究機関の見学会の開催

研究機関等の見学を通し、新技術や製造ラインについての知識の向上を図るとともに、業務の参考に供した。

#### 1) 関東地区

- ・期 日 10月23日（木）
- ・見学先 (独)物質・材料研究機構  
(独)国立環境研究所
- ・参加数 7社 10名



#### 2) 関西地区

- ・期 日 9月26日（金）
- ・見学先 兵神装備(株)  
滋賀工場
- ・参加数 11社 11名



### 3. 外国人労働者に関する調査

会員における外国人労働者雇用に対する意識と実態を調査し、報告書としてとりまとめ、工業会の基礎資料にするとともに、経営参考資料として会員に配布した。

## ☆出版広報事業

### 1. パン菓子機械・資材総覧の発行

パン菓子機械と関連機器・原材料・副資材等を網羅した和英文併記の共同カタログ集「2009－2010パン菓子機械・資材総覧」（CD-ROM版）を制作し、2009モバックショウ開催にあわせて発行した。



### 2. JBCM会報の発行

工業会の一年間の事業活動と業界の状況を記録としてまとめ、JBCM会報“きずな”（VOL. 61）を発行し会員に配布した。

### 3. インターネットによる広報活動

工業会活動の最新情報を広く公表するとともに、会員企業のプロフィールをも紹介し、宣伝と需要の開拓に努めた。

- ・本年度アクセス数 6,681 件
- ・モバックショウ公式サイト

単独アクセス数 80,421 件



### 4. 会員名簿の発行

青年部会員名簿をも組み込んだ会員名簿を発行し、会員・関係省庁に配布した。

### 5. 工業会のうごきの発行

工業会活動の状況を伝える情報通信として、「工業会のうごき」を毎月一回Eメールにて配信した。

### 6. その他の広報活動

- ・国内・海外からの企業や製品の照会・引合等に対し、会員企業を積極的に紹介した。
- ・業界紙（誌）等報道関係に対し、業界と工業会活動の広報宣伝に努めた。

## ☆生産技術事業

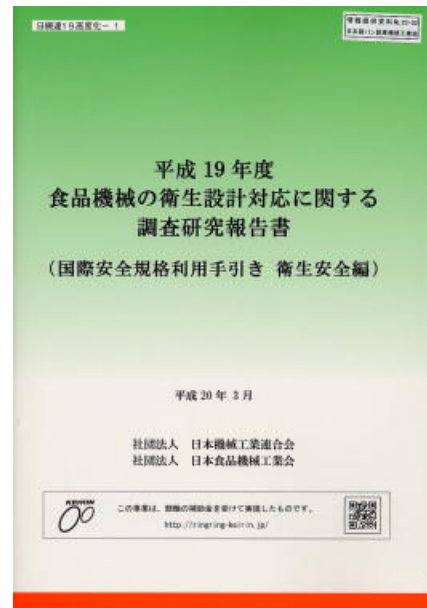
### 1. ISO22000・GMP等セミナー等の開催

ISO22000・GMP・HACCP等を踏まえ、機械設備の安全・衛生について一層の理解徹底を図るため、会員企業の若手経営者や幹部社員・設計担当社員等を対象としたセミナーを東西にて開催した。

区 分	東 京 会 場	大 阪 会 場
日 時	11月20日(木)	11月21日(金)
会 場	機械振興会館	たかつガーデン
演 題	リスクアセスメントについて ～機械の安全化を図るための手法・手順について～	
講 師	居 相 政 充 氏 (中央労働災害防止協会・相談役)	
出席数	12社 23名	10社 22名

※なお、関連資料として次のものを配付した。

- ・「平成19年度食品機械の安全設計対応に関する調査報告書～国際安全規格利用手引き 安全衛生編」
- ＊本報告書の説明会への出席をも促した。



### 2. 技術セミナーの開催

「製品取扱説明書の作成方法（書き方）」についてのセミナーを開催し、会員各社の取扱説明書の見直しを促した。また、会員会社が取扱説明書の見直しを行う際のセミナー講師の斡旋を行い、経費の一部を助成した。

区 分	東 京 会 場	大 阪 会 場
日 時	11月13日(木)	11月14日(金)
会 場	機械振興会館	たかつガーデン
演 題	・取扱説明書の構成について ・文章のまとめ方について 他	
講 師	山 口 純 治 氏 (スパル・インテリジェントサービス(株)・営業企画副部長)	
出席数	14社 33名	15社 28名





### 3. 知的財産権に関する研究会の開催

知的財産権の意義や必要性、知的財産権の概念等、基礎的な事柄についてのセミナーを東西にて開催し、実務で必要とされる各地的財産権法の仕組みや登録出願手続きの啓蒙を図った。

区 分	東 京 会 場	大 阪 会 場
日 時	10 月 17 日 (金)	10 月 24 日 (金)
会 場	機械振興会館	たかつガーデン
演 題	知的財産権とは～基礎知識の習得として	
講 師	村 井 雅 氏 (東京都知的財産総合センター・知的財産アドバイザー)	今 井 由喜夫 氏 ( (財)日本特許情報機構・特許情報活用アドバイザー)
出席数	8 社 11 名	6 社 8 名

※なお、関連資料として次のものを配付した。

- ・ (独) 日本貿易振興機構が特許庁の委託を受けてとりまとめた資料の申込案内。
- ・ 政府模倣品・海賊版対策総合窓口年次報告書《概要版》

### 4. P L (製造物責任) 法のセミナーの開催

当業界における P L 事故の対策と対応については、製品のリスクアセスメントセミナーや製品取扱説明書作成方法セミナーにて解説を致し、同法の一層の理解徹底に努めた。

### 5. 中古製パン製菓機器のガイドライン策定研究会の開催

製パン製菓機械の中古品が流通加速するなかで、P L 事故、使用者のご使用による事故など、様々な問題が内在しているところから、平成 21 年度において引き続き検討していくこととなった。

### 6. 内外 P L 団体保険制度の推進

会員会社の P L 事故クレーム・賠償金リスクに備えるため、国内・海外 P L 団体保険 (製造物責任保険) 制度を運営し、制度の充実と会員の一層の加入増強に努めた。

### 7. ガス機器の事故防止対策の推進

(社) 日本ガス協会からの参加要請を受け、業務用ガス機器による事故防止を図るための「あんしん高度化ガス機器普及研究会」に委員を派遣し、協力した。

## ☆展示会事業

### 1. 2009モバックショウの開催

2009モバックショウは、平成21年2月25日（水）から2月28日（土）までの4日間・インテックス大阪にて開催された。

この開催に向けて延べ7回のモバックショウ実行委員会（実行委員長・品川士郎理事）を開催して準備を行い、世界的不況にもかかわらず、盛況の裡に4日間の会期を終了した。

#### 【開催概要】

テーマ	「創ろう！パンとお菓子のおいしい未来」
会 期	平成21年2月25日（水）～2月28日（土）
開場時間	午前10時～午後5時
会 場	インテックス大阪（南港） 1・2・3・4・5（A）号館（計5会場使用） 大阪市住之江区南港北1-5-102
展示規模	出展者 226社 総小間数 1,429小間
入場者数	44,244名（内、海外 2,668名）
併催行事	1. クラブ・ドゥ・ラ・ガレット・デ・ロワ 2. WPTC日本代表選考会 3. パンが広げる世界の笑顔体験コーナー 4. クープ・デュ・モンド日本代表選考会 5. 和菓子実技講習会 6. ドイツパン菓子研究会 7. モバックセミナー 8. 関連図書専門コーナー 9. 関連団体PRコーナー



### 2. 関連展示会への協賛と出品

次の関連団体等が開催する展示会に協賛するとともに、会員企業が多数出品協力を行い、需要開拓に努めた。

- ・第5回デザート・スイーツ&ドリンク展 [(協)全日本洋菓子工業会]
- ・2008 中部パック [(有) 中部包装食品機械工業会]
- ・2008 国際食品工業展 [(社) 日本食品機械工業会]
- ・第18回西日本食品産業創造展 [日刊工業新聞社西部支社]
- ・東京パック 2008 [(社) 日本包装技術協会]
- ・フードテック 2008 [(社) 大阪国際見本市委員会]



## ☆会員増強事業

工業会の組織を拡充し事業の一層の発展を図るとともに、業界全体の発展を期した事業推進のため、協賛した展示会にPRブースを出展し、工業会への加入勧奨を積極的に進めるとともに、2009モバックショウの出品案内書の作成を待って、モバック出品委員会とも協力し、粘り強く勧誘に努めた。

### 1. 正会員の加入促進

未加入同業者への加入勧奨を積極的に進め、業界の基盤強化に努めた。

### 2. 賛助会員の加入促進

モバックショウを機械中心とした展示会から、パン菓子の原材料・副資材、販売迄の総合専門展示会にするとともに、製パン製菓業界の更なる発展に寄与すべく、原材料等の企業に対し賛助会員への加入促進に努めた。

**J B C M**

**協同組合**

**日本製パン製菓機械工業会  
に加入しましょう！**

**モバックショウの出品料が大幅な割引になりますよ！**

## ☆青年部活動事業

業界の次代を担う若手経営者・後継者、幹部・幹部候補者にて組織し、交流・親睦を通じて資質の向上と相互の連携を図るとともに企業の経営基盤の強化と工業会活動の活性化に努めた。

### 1. 人材育成セミナー等の開催

若手経営者・後継者、幹部・幹部候補者を対象とした、青年部主催の海外業界視察団を編成し、「フード&ホテル・タイ2008」展示会視察と日系進出企業「日新電機タイ(株)」の工場施設見学及びタイ国市場調査を実施した。

- ・期 間 9月18日(木)～9月21日(日) 4日間
- ・参 加 13社 14名



### 2. 研修用各種資料の整備と運営

社員研修用のビデオや書籍等を整備し、質量供に一層の充実を図って、常時閲覧と貸出しを行い社内の経営の参考に供した。

- ・保有ビデオ数 334巻



### 3. 各種研修会の開催

地域に即した研修会を東西にて開催し、青年部会員の資質の向上を図るとともに、工業会活動の活性化に努めた。

また、第4回総会・懇親会を開催し、東西会員の交流を図るとともに、2009モバックショウの開催に併せて実施した、全国菓子工業組合連合会・青年部全国大会懇親会にも参加し、情報交換と交流を図った。

#### (1) 関東支部

- ・ 夏季セミナー及び懇親会 8月 1日 (金)

##### 第一部 夏季セミナー

演題；経営を強くする

～会計を活かした経営力の高め方～

講師；鴨田和恵氏（税理士）

((独) 中小企業基盤整備機構・アドバイザー)

##### 第二部 懇親会

会場；KI・CH・IRI 秋葉原店

- ・ 忘年懇親会 12月11日 (木)

会場；がんこ寿司・秋葉原店

#### (2) 関西支部

- ・ 夏季懇親会 8月 8日 (金)

会場；キリンシティ ヨドバシ梅田

- (3) 全国菓子工業組合連合会・青年部全国大会懇親会 2月25日 (水)

会場；ビービーズ (ホテルハイアットリージェンシー)

- (4) 第4回総会・懇親会 2月26日 (木)

会場；居楽屋 千年の宴 (コスモプラザビル)



#### 4. スポーツ大会の開催

東西の各支部において、会員企業の従業員の親睦と交流を図るため、スポーツ大会等を実施した。

区 分	関 東 支 部	関 西 支 部
行事名	第6回ゴルフ大会	第25回ボウリング大会
期 日	11月15日 (土)	11月 9日 (日)
会 場	ゴールド栃木プレジデントC. C.	千日前ファミリーボウル



## ☆福利厚生事業

### 1. グループ共済保険の実施

生命保険会社とグループ共済保険契約を結び、会員企業の福利厚生の補完と従業員の災害保障に努めた。

### 2. 厚生年金基金事業への協力

食品機械関係団体4団体にて、昭和62年7月1日に「全日本食品機械工業厚生年金基金」を設立し、以来加入促進と運営の安定に協力した。

### 3. 会員親睦会の開催

東西の各支部毎に、経営者・幹部社員とその夫人を対象とした観劇会等を開催し、会員の親睦と交流を図った。



- ・ 関東支部 11月 8日 (土)  
マッスルミュージカル



- ・ 関西支部 11月18日 (土)  
中国障害者芸術団；千手観音

### 4. JBCMレクリエーションの開催

通常総会（5月）開催の機会を利用して、次ぎのレクリエーションを開催した。

- ・ JBCM親善ゴルフコンペ  
コース； 六甲国際ゴルフ倶楽部  
優 勝； テンチ機械(株)  
会長 福崎博昭氏
- ・ 観光等のレクリエーション  
コース； 定期観光バスによる神戸市内周遊

### 5. 慶弔・病気見舞等の実施

会員の慶弔、病気・災害見舞等に対し、規定に従い慶弔金等を贈った。

## ☆国際交流事業

### 1. 海外同業団体・ユーザー業界団体との交流

- ①平成20年3月29日から4月2日まで、フランス・パリにて開催されたユーロパン2008に視察団を派遣し、フランス製パン機械工業会役員と再会し、更なる交流を深めた。



- ②2009モバックショウ視察のため来日した、台湾省糕餅商業同業公会連合会・紀光成理事長一行と意見交換 会を開催し、友好を深めた。



### 2. 海外視察の企画推進

次ぎの海外視察旅行を企画した。

- ・視察先 イバ2009の視察
- ・開催地 ドイツ・デュッセルドルフ
- ・会 期 10月3日(土)～10月9日(金)



## ☆工業会活動計画事業

平成20年度事業活動計画の素案をまとめた。



## ☆支部活動事業

関東・関西両支部は、それぞれの月例会運営を中心として、地域性に即した事業を推進し、組合活動の一層の発展と組合員間の情報と交流の緊密化に努めた。

### 1. 関東支部

- ・ H.20.08.05(火) 業界情報交換会及び暑気払い放談会  
於、虎ノ門タワーズレストラン・ELEMENTS

- ・ H.20.12.10(水) 情報交換会及び忘年懇親会  
於、上野・東天紅



### 2. 関西支部

- ・ H.20.07.17(木) 生産技術委員会セミナー及び夏季懇親会  
於、たかつガーデン及び  
レストランハンブルグ

- ・ H.20.09.28(日) 研修旅行（一泊）  
(株)松浦機械製作所・本社工場、  
(株)コバード・花えちぜん  
兵神装備(株)・滋賀工場を見学  
於、芦原温泉・灰屋



- ・ H.20.12.05(金) 情報交換会及び忘年懇親会 於、伍久楽

- ・ H.21.03.12(木) 2009 モバックショウ終了後意見交換会  
於、たかつガーデン



## ☆ユーザー業界・関連業界との交流

ユーザー団体青年部役員との意見交換会を下記の通り開催し、ユーザー業界と当業界の発展交流に努めた。

また、ユーザー業界、関連業界の総会懇親会等に参加し、情報の交換や交流を図り、業界の相互発展に努めた。

### 1. 第1回全国菓子工業組合連合会青年部役員との意見交換会

開催日：平成20年11月12日（水）

#### 第一部 意見交換会

テーマ；今後の菓子産業について

出席；21名（内．全菓連8名）

会場；組合会議室

#### 第二部 情報交換懇親会

出席；23名（内．全菓連8名）

会場；秋葉原・P l a y e r



### 2. ユーザー業界、関連業界の総会懇親会等

平成20年

- 4月 9日（水） 中部パック2008；開会式・レセプション
- 5月15日（木） （社）日本パン工業会；第45回通常総会後懇親会
- 5月19日（月） フランス見本市協会；パリイルドフランス地方開発局来日記者会見
- 5月20日（火） （協）全日本洋菓子工業会；第47回通常総会後懇親会
- 5月20日（火） （社）日本食品機械工業会；60周年記念祝賀会
- 5月27日（火） 全国菓子工業組合連合会；総会後懇親会
- 5月27日（火） 2008国際食品工業展；開会式・レセプション
- 5月29日（木） 全日本パン協同組合連合会；第52回通常総会後懇親会

6月 2日(月) HACCP連絡協議会；平成20年度通常総会  
 6月 5日(木) (社)日本厨房工業会；第42回通常総会後懇親会  
 6月17日(火) (社)発明協会；平成20年度通常総会  
 6月19日(木) ㈱J・I・B；第5回定時株主総会  
 6月21日(木) 日本パン公正取引協議会；第8回通常総会及び懇親会  
 6月24日(火) 2008西日本食品産業創造展；開会式・レセプション  
 7月10日(木) 日本スーパーマーケット協会；H.20年度通常総会記念パーティー  
 7月17日(木) 東京糧食機工業協同組合；講演会及び懇親会  
 8月 7日(木) 全日本パン協同組合連合会；夏期セミナー  
 9月 2日(火) 全菓連青年部；第10回東北・北海道ブロック大会後懇親会  
 9月 2日(火) イン展協；平成20年度総会、意見交換会及び懇親会  
 9月27日(土) 東京製菓学校；第15回パンフェスティバル  
 10月 1日(水) 全菓連青年部；創立10周年記念式典及び懇親会  
 10月16日(木) (社)日本食品機械工業会；時局講演会  
 10月20日(月) (社)日本規格協会；標準化と品質管理全国大会  
 10月31日(金) 和菓子振興会；第9回通常総会及び懇親会  
 11月 2日(日) 国際フード製菓専門学校；平成20年度学園祭  
 11月12日(水) 全国菓子工業組合連合会；青年部役員との意見交換会  
 12月16日(火) (株)商工組合中央金庫；第1回株主総会  
 1月 6日(火) 協同組合全日本洋菓子工業会；賀詞交歓  
 1月 8日(木) (社)日本包装技術協会；2009包装界合同新年会  
 1月14日(水) (社)日本洋菓子協会連合会；賀詞交歓会  
 1月14日(水) (社)日本包装機械工業会；賀詞交歓会  
 1月14日(水) (社)日本厨房工業会；賀詞交歓会  
 1月15日(木) (社)日本パン工業会；賀詞交歓会  
 1月15日(水) (社)日本食品機械工業会；賀詞交歓会  
 1月23日(金) 全日本パン協同組合連合会；賀詞交歓会  
 1月23日(金) 全国和菓子協会；賀詞交歓会  
 1月26日(月) 神奈川東和会；新春の集い  
 2月25日(水) 全菓連青年部；第5回全国大会及び懇親会  
 2月26日(木) フランス見本市協会；ユーロパン主催者来日記者会見  
 2月26日(木) メッセ・ミュンヘン；イバ2009プレゼンテーション  
 2月26日(木) 台湾省糕餅同業公会との意見交換会  
 3月 5日(木) (独)農業・食品産業技術総合研究機構；

平成20年度食品試験研究推進会議